



南の丘学園高南小学校だより

こうなん

花咲く高南っ子
令和6年度 第6号
R6・9・25

<南の丘学園幼小中一貫教育目標> 「夢に向かい 自分らしさを生かして とともに輝く子」の育成
<学校経営目標> 笑顔の花咲く高南小

「学校評価アンケート」の結果を生かして、一貫教育の充実を

本校の教育活動について児童・保護者の意見を聞き、教育活動改善のために生かすことを目的としたアンケート調査「学校評価アンケート」（7月実施）への御協力ありがとうございました。今年度は、児童同士で交流する活動を積極的に取り入れ、児童が主体的に学習に取り組む姿が多く見られるようになりました。児童は自分たちにできることを考え、日々の生活に精一杯取り組みました。

袋井市の重点項目の集計結果は、下のグラフのような結果となりました。昨年度の数値と比べても、ほぼ同じか高くなっています。また、本校の児童は南の丘学園の児童・生徒の中でも、肯定値が高いことが分かりました。これからも、園・学校と地域、家庭が協力し合って、児童のより良い成長のために働き掛けをしていきたいと思えます。

令和6年度 学校の通信簿(児童)7月(市・学園の重点項目)の結果

【袋井市重点項目】



■1:当てはまる ■2:どちらかといえば当てはまる ■3:どちらかといえば当てはまらない ■4:当てはまらない

令和5年12月数値(最上位) 1. 59% 2. 70% 3. 44% 4. 47% 18. 43%

【南の丘学園重点項目】

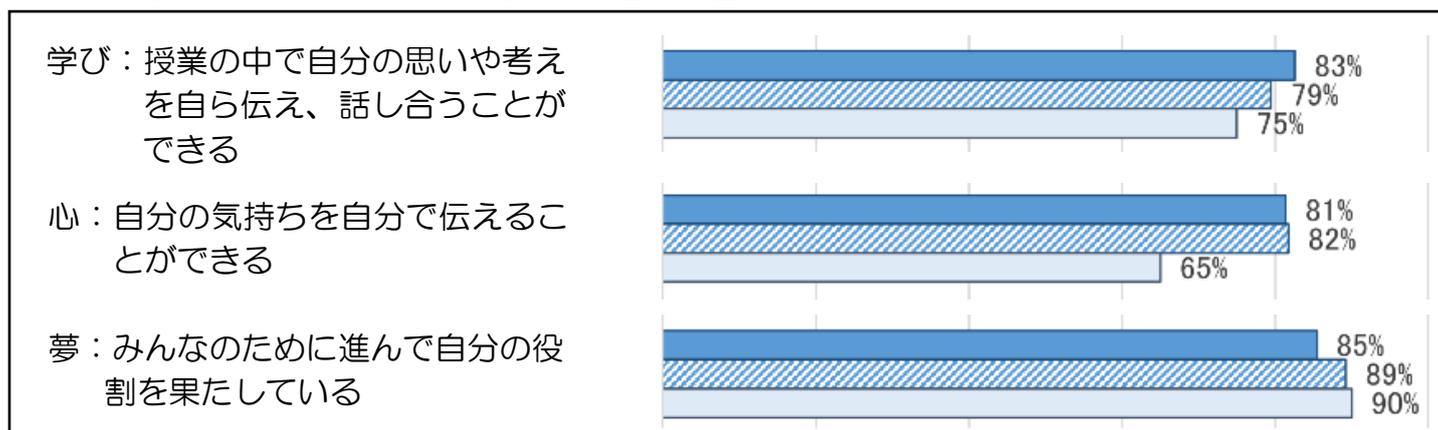
南の丘学園では「4つの承認(※)」に取り組んでいます。高南小学校でも、年間を通して全校で取り組んでいます。その結果、児童は、「自分は認めてもらえている」「自分にはよいところがある」と感じることができています。自己肯定感や自己有用感が高まることで、授業や行事など様々な活動における主体性にもつながります。児童の肯定的な数値からも成果が見て取ることができます。

ぜひ、家庭でもお子さんの頑張りや良さを見付け、承認していただきたいと思います。そして、学校と家庭が連携して、児童の成長を支援していければと思います。

- ※4つの承認(例)
- ・存在承認…「あなたがいてくれるだけで私はうれしい。」
 - ・意欲承認…「友達のために手伝おうとしてくれたんだね。」
 - ・行動承認…「毎日、運動会の練習をがんばっているね。」
 - ・成果承認…「毎日練習したから、できるようになったね。」

令和6年度 学校評価「学校の重点項目」(3者比較 抜粋) の結果

※上から「児童・保護者・教員」(最上位・上位数値)



本校では、学校教育目標「夢に向かい 自分らしさを生かして ともに輝く子」をめざし、「学び・心・夢」の3部で年間を通して取り組んでいます。

これら3つの重点項目について、どれも児童の自己評価は高いものとなっています。しかし、項目によっては保護者や教員との捉え方の差があるものもあるため、どのような姿になればいいのかを明確にし、3者でしっかりと共有していくことが大切だと考えます。

【成果と課題】

<学び>

「授業の中で自分の思いや考えを自ら伝え、話し合える子」

- ・自分の考えのよさに気付くことができるようになってきた。
- ・「課題解決」をするために、友達と協力して学びに向かう姿が多く見られるようになった。

▲自分の考えがあっていただけないと思うことで、自信をもてない児童がいる。失敗から学びが始まっていくことを子供たちに伝え、深い学びにつなげていきたい。

<心> 「自分の気持ちを自分で伝えることができる子」

- ・学級活動や帰りの会で、ペアや全体の中で話をする機会を作ることで、自分の気持ちを伝えたり、相手の話を聞いたりすることができるようになってきている。
 - ・教師は、児童の話をじっくりと聞き、児童が安心して思いや考えを言えるような環境を作っている。児童の思いを認めることで、自信につながり自分の言葉で言おうとする児童が増えている。
- ▲自分の気持ちをうまく表現できなかつたり、伝えられる相手が限られていたりする児童がいる。

<夢> 「みんなのために進んで自分の役割を果たす子」

- ・児童は昨年度と比べてみんなのために進んで自分の役割を果たしていると感じられるようになっている。
 - ・交流活動や学校行事、委員会活動や係活動などで、学級や学校がもっとよくなるように前向きに考える児童が増えている。
 - ・教師が児童一人一人のよさを生かせる環境づくりに心掛けている。
- ▲与えられた仕事はできるが、何をすればみんなのためになるか自分で考えて行動することが苦手な児童がいる。
- ▲担任以外の教師からも子供たちのがんばりを見つけたら、積極的に声を掛けていく。

今後とも、児童が安心して学校に登校し、教育活動に主体的に取り組んでいけるよう、一人一人のよさや頑張りを認め、支援していきたいと思っております。また、家庭とも連携し、児童の成長を共に見守っていきたく思います。御協力、よろしく申し上げます。